

Tachikoku Times

No.0065 7月号

東京都立立川国際中等教育学校

AUG., 2024

立国の学習・特別活動

スペイン語同好会

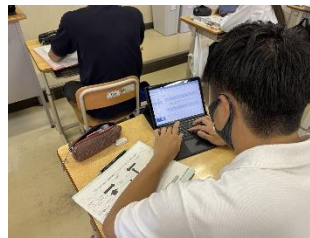
今年度のスペイン語同好会は、夏休み明け(9月)から始まります。1~5年生の希望者は、放課後に1時間のレッスン12回受講することができます。費用は無料で、ネイティブの先生から教えてもらうことができることも魅力の1つです!今年度は39名参加で、昨年度より7名増えました。



今回は、過去にレッスンを受けてきた5年生が先生役になり、アクティビティを含めた特別レッスンを実践してくれました。先生役を務めた生徒は、「初めてスペイン語を学ぶ人が、少しでもスムーズに9月からスタートできるように、授業をしてみたいです」と自主的に提案してくれました。

生成AI研究 実践授業

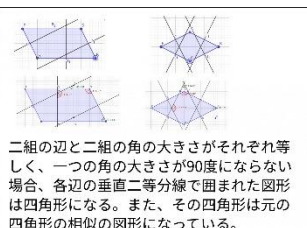
本校は昨年度より東京都から生成AI研究校に指定されています。今年度も様々な実践をしています。今回は「公共」の授業での実践を御紹介します。倫理的課題に対する生徒の考えを生成AIを通し、ブラッシュアップしていく活動でした。生成AIを哲学者として設定したプロンプトを作成し、対話をしていきました。対話をする中で、生徒が問いに対する考えをより深めていくだけではなく、そもそも生成AIが普及していく現代において人間がどのように関わるべきなのかについて考察していきました。



立国の夏、開始!

~理数探究~

夏期講習の講座として、理数探究的な2, 3, 4年生合同講座を実施しました。数学の動的幾何ソフトウェアであるGeoGebraを活用して、四角形の4辺の垂直二等分線の交点の作る図形や、4つの角の二等分線の交点がつくる図形のもつ性質を、図形を実際に動かして観察しながら考察していきました。観察した図形はスクリーンショットを撮って、ロイロノートで共有、分類し、また発見した性質について共有と検討を重ねました。偶然の発見から探究が進んだり、逆に理論的に考えたからこそ観察して発見できることがあったりと数理の研究の楽しさや面白さを体験する機会になりました。



二組の辺と二組の角の大きさがそれぞれ等しく、一つの角の大きさが90度にならない場合、各辺の垂直二等分線で囲まれた図形は四角形になる。また、その四角形は元の四角形の相似の図形になっている。

~English Summer Seminar(ESS)~

7月30日(火)、9名の外国人講師と2名の留学生を迎えて、本校独自の教育プログラムである「English Summer Seminar(ESS)」を中等教育学校の教室で開講しました。今年度の参加生徒は、本校1年生及び2年生の103名でした。生徒は、「Advanced」「Pre-Advanced」、「Standard」の3つのコースに分かれてグループを編成します。各グループは、4日間のプログラムを通じて講師や留学生との英語でのディスカッションを楽しんでいきます。

